



ペリカンクラブ会報

2008.11 発行



2008年 10月28・29・30日
第47回 静岡遠州大会

静岡遠州大会

ペリカンクラブ会長 米濱 鉦二

毎年開かれるペリカンクラブの総会に参加して思うのは大きな喜びと感動・感激です。感動・感激という言葉は安易につかいたくないのですが、表現能力の乏しい私には、他に適当な言葉が見つかりません。なぜ、大会に参加すると喜びがあり、感動・感激するのでしょうか。

まずは久しぶりにペリカンの仲間にお会いできるという喜びがあります。1年ぶりでお会いする人、数年ぶりでお会いする人。今回は20年ぶりにお会いした人もいました。本当によく来てくださいました。感動・感激するというのは、大会の幹事をしてくださる方がよくここまで準備したくださったということへの驚きと感謝の意味が大きいと思います。

昨年の松江大会でも小山さんが一人ですべて準備をしてくださいました。これは大変なことです。商業界、松江の同友会の方々小山さんを応援してくださりました。

今年も、遠州地区ではお一人をいう平松きよさんがすべてを準備してくださり、素晴らしい大会に仕立ててくださいました。もちろん静岡の塚崎さんの適切なアドバイスもありましたが、基本的にはきよさんが、一年間、どのように皆様をお迎えするべきか、練って練って今回の案に到達されたものです。商業界の遠州地区の同友の方々にも応援をお願いし、浜松駅での出迎え、シャンソンディナーショーへのご参加など、精神面だけでなく、実務的にも経済的にも協力していただきました。

もちろんご主人の平松社長のアドバイスとバックアップが一番大きかったことは言うまでもありません。いままではきよさんがペリカンクラブ担当、ご主人は製菓業界担当ということでペリカンの行事にはご参加になりませんでした。この遠州大会を機に、次回からはいろいろなイベントにお二人で参加されることと思います。これは大きな収穫の一つです。

坂本先生のお話には涙が止まりませんでした。電車の中でこの本を読まない方がよいですよ、という意味がよくわかりました。是非とも経営に生かしたいものです。

泉谷むつみさんのシャンソンディナーショーでは彼女がオリンピックの年代を追って、懐かしい歌をたくさん唄ってくださいました。私たちの年代の人達にもわかる歌ばかりでした。

北の丸ホテルでの森町の祭り太鼓、石松囃子では、これまでにないくらい盛り上がりしました。怪我人が出るのではないかとと思うほど熱狂し踊り狂い、ペリカンのお年を召された方々（私も含めてですが）に、これだけのエネルギーがあるのかと驚くほどの踊りでした。

いつもは仕事仕事で忙しい平松きよさんのような会社の重要な地位にある方が一年間、大会のために頭を絞り、ペリカンの皆様をお迎えする。それは商業ベースでやっている旅行会社の観光旅行とは質的に全く異なる集いだということに心を打たれ、感動し、感激するのだと思います。

特にきよさんは経営学を勉強するために、東京の大学に毎週通っている方です。よくやってくださいました。

大会を担当された方々には時間的にも経済的にも負担をおかけしていることは間違いありません。しかし、そのことが、ペリカンクラブの会員相互の絆を強くしていると思います。まだこのペリカン大会に一度も参加されていない方もおられます。来年は是非ご参加ください。得るものは必ずあると思います。

平松きよさん、本当にご苦労様でした。そして来年、担当してくださる、唐橋さん、本名さん、これからの1年が大変ですが、遠州のことは忘れていただいて、福島独自の味をだしていただきたいと思います。時期が時期だけに質素にやろう、というのも一つの案だと思います。

よろしくお願いします。

第47回ペリカンクラブ静岡遠州大会を終えて

実行委員長 (株)たこ満
平松 きよ子

「ありがとう」「楽しかった」「今度は新年会で逢いましょう」そんな言葉を残して第47回ペリカンクラブ静岡遠州大会は終了しました。私は無事に終わった安堵感と疲労とで、しばらく椅子に座ったまま動くことが出来ませんでした。

第45回沖縄大会の時、2年後の静岡大会が決定しました。「土浦・つくば大会」より沢山のひととの出会いと様々な学びをいただいたことを考えた時“ここで受けなくては女がすたる”そんな言葉で覚悟の気持ちを表しお引受けいたしました。

11年間様々な大会に参加させていただきペリカンクラブの内容もその時、その土地で様々でした。私は静岡遠州大会では、たくさんの学びをいただきながら宴会は大いに盛り上がりメリハリのある大会にしたいと考えました。

まずホテルはすぐに決まりました、学びの内容については遠州では茶と二宮尊徳翁は外せないと思いました。

最初のスケジュール案を出したのは1年程前でした、しかし本格的に詰まってきたのは半年程前でした。米濱会長の意見をいただき、主人とも話し合いコースを決定しましたが最終で塚崎さんの思いが入り又コースの変更をしました。それもすべて、1人でも多くの人に参加していただきたい。共に学びたいそんな思いゆえのことでした。総会の中では法政大学大学院の坂本教授の講演もありました。今思うと皆様にしてみれば大学教授の固いお話は…と言う思いがあったのでしょうか。実ところ私は今、法政大学大学院に通っている為教授の話は常に伺っているのでもっと感動的な内容だと充分承知していたのです。だから固く難しい話などとは少しも思っていなかったのも、その思いのずれは申し訳なかったと後になって気づきました。

主人・息子・嫁・娘、そして会社のみんなが気持ちよくペリカンクラブの皆様を迎えてくれ、シャンソンではみんなで楽しく唄い、お祭りではみんなで盛り上がり長いと思っていたペリカン大会もあっという間に終わってしまいました。

今、私は充実感でいっぱいです。皆様の心の中に静岡遠州大会の思い出が少しでも残っていただければ幸いです。ご遠方より万障繰り合わせご参加いただきありがとうございました。

また、ご都合がつかず参加出来なかった方々も是非、福島大会ではお逢いしましょう。



■総合受付



■第47回総会



■たこ満 社長挨拶



顧問 (株)丸徳
近藤 誠之助

静岡大会に参加をさせていただき、いろいろな気付きを与えてもらえることが出来ましたことを、まずはたこ満 平松社長様ご夫妻に感謝とお礼を申し上げます。「ひとりのお客様の、満足のために、ひとりの社員の、幸せのために…」素晴らしい経営理念を、教えていただきました。商業界の教訓で「良いことは真似る」と学んでおりますので、早速、その通りにさせていただきます。全社上げて実践されておられることに感銘いたしました。「日本でいちばん大切にしたい会社」坂本光司先生のお話は、目からウロコでした。会社は5人に対して使命と責任がある…というお話は心に染みしました。我が社も社会貢献が出来るよう、頑張ります。このご講演会場で、たこ満様のお菓子が出されましたが、みたらし団子は逸品でした。美味しかったな～!!

お菓子にも感激でした。



■雲上のパーティー



■うなぎパイ工場



■シャンソン歌手を招いてのパーティー

第47回ペリカンクラブ静岡遠州大会に参加して

松江市 (有)一成
小山 幸三

浜松駅から館山寺温泉、ホテル九重に向かう途中、浜名湖に沈みかける夕日をみながら感慨深い感情にひたりました。というのは私の本籍地が浜松市塩町で「親父やご先祖様が同じ光景を見ていたのかと思うと、何人とも言えない不思議な思いが頭の中を巡りバスの中から、しっかりと夕日を拝みました」第46回松江大会が終わってからずっと静岡遠州大会は楽しみにしていました。

前夜祭から豪華なホテルで宴会、二次会は長男の大助と家内と共にカラオケで、たこ満 平松社長、浜幸さん、小松友枝さん、廣瀬慶子さん、王愛華さん、米濱美津子さん達と大いに歌い大助と初めてデュエット出来楽しい一時でした、

翌朝、館山寺ロープウェイに乗り、少し風があって揺れスリル満点!!頂上からの景色は富士山も見え遠州を見渡す大パノラマでした。その後館山寺にお参りし総会までの時間、私と大助と北の王一郎さん、未来ちゃん、浜幸さん5人が平松社長に案内していただき「ハンバーグの店さわやか」「ラーメン五味八珍」をはしごしました。常に勉強熱心な王さん親子でした。

総会に入りその中で、たこ満 平松社長の会社名の由来や経営理念である「ひとりのお客様の満足とひとりの社員の幸せ」等々、素晴らしい話を沢山聞かせていただきました。その後、法政大学大学院教授 坂本先生の講演「日本でいちばん大切にしたい会社」の話し、考えさせられ涙が出ました。夜はオークラクトシティーホテル浜松にて歓迎パーティー、スカイバンケットで“2次会”と話しはつきることなく“3次会”にまで流れる方も…。

2日目、春華堂うなぎバイ工場見学、「グリーンピア牧之原」お茶工場・茶畑見学、社長のお話の中で「お茶といえば世界の80%は紅茶のことで日本の緑茶は2%位!」と聞かされて世界は広い!!それから、たこ満本社工場店舗見学、社員の方々の自己紹介があり「大好きな、たこ満で仕事が出来て楽しくてしかたがない。幸せです!!」という言葉に感動し、平松社長ご夫妻が社員一人ひとりをとても大事にしていることが、ひしひしと感じられました。

夜はお目当ての「葛城北の丸」で“ペリカンクラブ友と語る夕食会”雰囲気も良く各テーブルから1人づつスピーチしたあとに「遠州祭り囃子」が始まり、全員で踊ると云うか競り合うように、まるでハリケーンの渦に巻き込まれる様な勢いで、興奮して鼻血が出るほどでした。その勢いのまま2次会もカラオケ、お話で大盛り上がりで楽しい楽しい夜でした。

この様な素晴らしい大会を企画・実行された平松社長ご夫妻、たこ満の皆様、ペリカンクラブの米濱会長をはじめ役員の皆様、参加された会員の皆様“感動”をありがとうございました。この大会が思い出に残る忘れられないものになりました。大感謝 再会



■グリーンピア見学



■グリーンピア 社長の講話

第47回ペリカンクラブ遠州静岡大会に参加して

大分県 (株)元祖としね
利根 博己

昨年の松江大会は大変感激をした。特に「炉端割烹 一成」の小山社長率いる若い社員達の“おもてなしの心”に触れた事が記憶に新しいが、今回はどんなサプライズが待っているのだろうか?そう考えながら「オークラクトシティーホテル浜松」に入った。沢山のペリカンの仲間と再会するこの瞬間が私はとても好きである。無条件に逢って嬉しく、心を開ける唯一の会がこのペリカンクラブである。

総会が終わり、法政大学の坂本教授による「日本でいちばん大切にしたい会社」の講演で、経営者は何より「社員とその家族の幸せ」の為に尽力を尽くす事が大切だと、経営者のあり方を改めて教えられた。ヤマハが経営する“殿様気分が味わえる 北の丸旅館”に宿泊。この懇親会での森の石松踊りに、老いも若きも全員が踊り、理屈なしの無情の喜びと感動に震えた。

今回の平松きよ子運営委員長のきめ細かい演出と心遣いに、この1年の苦心を知り感銘。更に夫である平松季哲社長の菓子製造「(株)たこ満」の経営方針に触れた。「一人のお客様の満足と一人の社員の幸せを願う」その為に、30億円以上売らない経営を10年ビジョンで作り上げると言う。従業員が「たこまんが好き。たこ満で働く事が楽しい」と言い切る笑顔は本物だった。

今回のペリカンも色々な学びがあり、沢山の方々と知り会えた。別れる寂しさもあったが、また来年も会える楽しみの為に、明日からまた頑張ろうと、決心し九州へと家路を急いだ。 合掌

PS:2年後の第49回は大分が担当させていただきます。「感動をお土産に」をテーマに、これから準備ですが努めさせていただきます。是非、大分へはご夫婦でお見え下さい。

ペリカン遠州静岡大会によせて

広島 (株)はしだ
橋田 祐樹

この度は、ペリカンクラブ遠州静岡大会に、親子3人で参加させていただき誠に有難うございました。

ペリカンクラブは、商売の神様や神主さんが、集う会と考えていましたので前年の松江大会にて古代出雲歴史博物館にて、神様にもいろいろ居られて因幡の白兎をいたぶる神様、助ける神様、善行を行う神様だけが後々まで、神様として生き続けれることを知りました。

今大会運営に、とてつもないご苦労をかけた「たこ満」平松御一族を拝見し善行が悪しきことに勝った平松ご夫妻の人生の成果、報徳精神なんだと心服いたしました。私もそう成りたいです。

歓迎宴会の「森松の祭囃子連」の男ぶりがカッコヨク、心底楽しかったです。参加者全員の怒涛のごとき「もみ合い」は「人生こうじゃなきゃ!」と記憶に残る、心地よいひと時を頂き感謝いたします。

「ペリカンクラブ」って本当に、素晴らしい会ですね。みなさん、本当にありがとうございました。



ペリカンクラブ遠州大会に参加させていただいて

三重 (有)お焼屋
草深 利浩

今回が初めての参加となる商業界のペリカンクラブ大会について、以前までは、全く知りませんでした。私自身が北海道の六花亭さんに修行に行かせていただいたことで、商業界を知り、そして、六花亭の小田会長のお別れ会の帰路にて、名古屋の丸八食品の加藤さんとの出会いによってペリカンクラブというものを知ることになりました。昨年の商業界の本ゼミにて、初のペリカンの集いに参加させていただき、強く衝撃を受けたのを覚えております。数多くの菓子、または、食品に関わる経営者の皆様方が、前に出て近況報告をし、その傍らでは、熱く語り合っている人たちがいて、これが、ペリカンクラブというものなのかと思いました。そんな中、本年は、静岡の遠州の地にて大会が開かれ、主催は、私と同業のたこ満の平松さんということ、滅多に接することのできないお菓子屋さんのトップの方々为数多く参加されるということで、参加を決めました。実際に参加してみると、本当にお菓子屋の方々はもちろんのこと、その他の業種の方々とも触れ合うことが出来て実りの多い3日間となりました。私自身まだまだ若輩者ですので、皆様のお話についていけない部分もございましたが、今回の参加する目的は、第一にたこ満さんのお話が聞けるということ、そして、ペリカンクラブの皆様に私の顔と名前をできるだけ覚えていただくことを心がけていました。長崎の王さんのおかげもあり、たくさんの方々と名刺交換をすることができました。ありがとうございました。これからも出来る限り参加して、多くの事を学び、また、それを持ち帰って、出来ることから確実にやっていきたいと思います。3日間、本当にありがとうございました。



新岩城菓子舗
徳植 由美子

今回の静岡遠州大会は「静岡の味と知識を」と盛り沢山のスケジュールで、たこ満様の工場店舗見学もあり、又どんな方々との出会いがあるのだろうと胸をときめかせて参加させて頂きました。

平松社長の創業の精神、経営理念のお話、社員の方の会社への誇りを持った笑顔には、本当に感動いたしました。坂本先生の「日本でいちばん大切にしたい会社」の話の中で「社員とその家族、お客様の幸せを高めようとする会社は必ず伸びる」というお話を聞いて、是非家でもその精神をとり入れたいと思いました。

静岡ならではの、うなぎ工場・お茶工場・クランメロン見学は大変興味深く、メロン半分の試食は、その甘さに感激!まるでお殿様の宿泊する様な葛城北の丸での夕食時のお酒は格別に美味しく、遠州祭り囃子には、思わずはしゃいでしまいました。

楽しく充実した大会で、素晴らしい方々とも出合せ、先輩方から良きアドバイス、大きなパワーを頂きました。本当にありがとうございました。



■森町まつり



■○○○○○○○



■実行委員長も石松気分!!

静岡遠州大会に参加して

奥谷 卓夫

「ハー、ちゃっきり、ちゃっきり、ちゃっきりなー、ちゃっきり娘が飛びー出ーしたー」というわけで静岡大会に参加してきました。(わからない人はウィキペディアで調べてね)

まず総会では会長のご挨拶。パソコンを駆使し映像を使って説明していただく。(去年に早くもサブプライムを取り上げていた先見性にびっくりだがそれを聞いてすっかり忘れていた自分にもびっくり)

次に、たこ満 社長のお話。新幹線で通過するたび立派な建物やと思っていた会場のアクティと同様に立派な会社のたこ満さん。まじめにやり続ける事の大切さを痛感しました。翌日の幹部の方の挨拶にも「私はたこ満が好きだから」という発言があり会社が一丸となって進んでいることが伝わってきました。宴会になっても酔っぱらい、いやいや仲良し平松ファミリーのパワーに圧倒されました。

グリーンピア牧之原の渡邊社長の講演にも感銘を受けました。お茶を人と人をつなぐ道具と考え、世界の人に自社の商品を広げようとする姿は72歳とは思えない格好良さでした。(俺もそんな仕事してみたい、その時は借金なしで)

最後にうちの家では大砂丘が一番人気(3歳の息子と母親が本気で取り合いです)であったことをお伝えしてレポートを終わります。



■フル生産(大砂丘)



■たこ満 工場見学



(有)ファミリーレストラン タイニー
大谷 敏朗

先日開催されましたペリカン静岡遠州大会では、大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。特に今回の実行委員長である、平松きよ子・平松季哲社長ご夫妻には、心のこもったおもてなしをしていただき、深く感動いたしました。

「たこ満」さんの工場・店舗を拝見してあの従業員の皆さんの嘘のない生き生きとした笑顔を見て、これからのいやいや、昔から経営の真理はここにあるのではないかと思います、葛藤。北の丸での2次会で平松社長を平戸の武田さんと私の部屋に招き入れて戸塚さん、徳植さん、秋山さんと夜遅くまでお話を伺い、意味深いものであったと思います。「たこ満」さんの経営理念である「ひとりのお客様の満足とひとりの社員の幸せ」これぞホスピタリティの真髄であると思いこれからの私の指針にしたいと思います。

また今回、ペリカンクラブの大会で感じたのは、皆さんご夫婦仲の良いことです。やはりより良い店はより良い夫婦からということを実感しました。いつの日か私も夫婦でペリカンの大会に出れるよう願ってます。皆さん、大変お世話になりました。またお逢いできる日を楽しみにしております。



■素晴らしい社員の方々



■美味しいお菓子をご馳走に

涙と笑いと熱狂と

長崎 (株)たけだ
竹田 健介

ペリカン静岡遠州大会は内容充実の有意義な大会でした。

総会の後、法政大学院の坂本教授の講演は「日本でいちばん大切にしたい会社」の話で、損得を超越した会社の事例を紹介されました。それらの会社の姿勢について涙を誘われました。うなぎパイの工場や牧之原の茶工場の見学も楽しいものでした。二泊目の宿は日本建築美を極めた葛城北の丸で、ご馳走を堪能しながらのさよならパーティーとなりました。地元の若衆が50人程勢揃いし、太鼓と笛で雰囲気盛り上げます。私たちもつられて、押し合い、へし合い、ワッショイ、ワッショイのドンチャン踊りです。米濱会長がけが人が出るのではないかと心配した程の熱狂ぶりでした。これも森の石松の土地柄でしょうか。

翌日は二宮尊徳の報徳思想の拠点となった「大日本報徳社」での研修でした。

思想の三本柱、勤労(よく働く)、分度(身分相応に暮らす)、推譲(世の中のために尽くす)は現代社会にも正にあてはまることといえましょう。

(株)たこ満の経営のあり方にも感銘を受けました。今回の企画、運営をなさった実行委員長の平松きよ子様、ご主人の季哲様、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

第47回ペリカンクラブ静岡遠州大会に参加して

第48回ペリカンクラブ福島大会運営委員長
唐橋 宏

たこ満さんの平松ご夫妻のお骨折りと、静岡同友会のご協力で、素晴らしい大会になり本当にお世話になりました。

久しぶりにお会いする会員とも話しが弾み楽しい大会でした。福島が来年の開催地ということで、前夜祭から参加させていただきました。浜名湖の畔、素晴らしいホテル九重の前夜祭は料理とお美酒に酔い楽しい夜でした。

浜松アクシティ、ホテルオークラでの総会の後、たこ満社長の今までの発展の軌跡の話しにも、たゆまぬ努力と、社員との良好なコミュニケーションの大切さを教えていただきました。

記念講演の法政大学の坂本先生の「日本でいちばん大切にしたい会社」の講演は、感動でみんなが涙をハンカチで拭く姿が心に残りました。自分の店も努力を積み重ね、この世になくってはならない会社といわれるように精進したいと改めて感じる素晴らしい講演でした。いただいた本を帰りの新幹線で感動し、涙を拭きながら読み、社員みんなに読んで欲しいと思いました。

翌日はうなぎパイの工場見学、品質と衛生管理の徹底さが大変勉強になりました。また、たこ満さんの工場見学ではチームワークの素晴らしさと幹部社員の元気、やる気に満ちたそれぞれの話に感銘を受け、美味しいお菓子を沢山ご馳走になり、お土産までいただき、心配りにまた感動しました。それぞれの見学地でもおもてなしの大切さを学ぶ3日間でした。

夜の2回の懇親会も忘れられない思い出になりました。特に北の丸での遠州祭囃子には、参加者全員が踊り、大変な盛り上がりになりました。

来年は、福島でみなさんをお迎えします。どんなおもてなしと勉強の場が出来るかと一抹の不安もありますが、精一杯努力して「参加して良かった」と言っていたいただけるような企画でお待ちしております。

どうぞ皆さん大勢で参加くださるよう心よりお待ちしております。



■祭りも最高潮!!



■お別れパーティー 会長挨拶

2009年ペリカンクラブ年間スケジュール表

1月16日(金)	東日本合同新年会/東京 野田岩 金本 兼次郎氏
1月23日(日)	西日本合同新年会/尼崎 かつ茶屋 山中 潤一氏
1月26日(月)~31日(土)	タイゴルフ大会/タイ ホヒアン 4泊6日(4プレイ)
2月17日(火)・18日(水)・19日(木)	商業界ゼミナール/熱海後楽園(17日:役員会・18日:ペリカンの集い)
4月15日(水)~17日(金)	実務研究会/金沢 芝寿し 梶谷 晋弘氏
5月21日(木)・22日(金)	長崎ゴルフ大会 「江山楼 王国英さんを元気づける会」
6月2日(火)・3日(水)	つくし会/兵庫県 加古川市 長澤食品 長澤 正剛氏
7月13日(月)~18日(土)	カーネル会/バリ島 4泊6日「心と体を癒す旅」
7月X日	ペリカンクラブ役員会(チューター会の日程に合わせて開催)

編集:戸塚 光治

<http://www.pelican-club.com>